



植物の分類 ～もくじ～

チェック		ページ	～テーマ～
<input type="checkbox"/>		No. 01	<input type="checkbox"/> 1 花のつくり
<input type="checkbox"/>		No. 02	
<input type="checkbox"/>		No. 03	
<input type="checkbox"/>		No. 04	メイン問題 A
<input type="checkbox"/>		No. 05	<input type="checkbox"/> 2 果実をつくらない植物
<input type="checkbox"/>		No. 06	<input type="checkbox"/> 3 種子をつくらない植物
<input type="checkbox"/>		No. 07	
<input type="checkbox"/>		No. 08	メイン問題 A
<input type="checkbox"/>		No. 09	
<input type="checkbox"/>		No. 10	用語チェック
<input type="checkbox"/>		No. 11	
<input type="checkbox"/>		No. 12	

評価チェック

- ☐すべて埋まっている… 1点 2点
- ☐色分けして書かれている… 1点 2点
- ☐メモなど要点が書けている… 1点 2点



組 番 名前



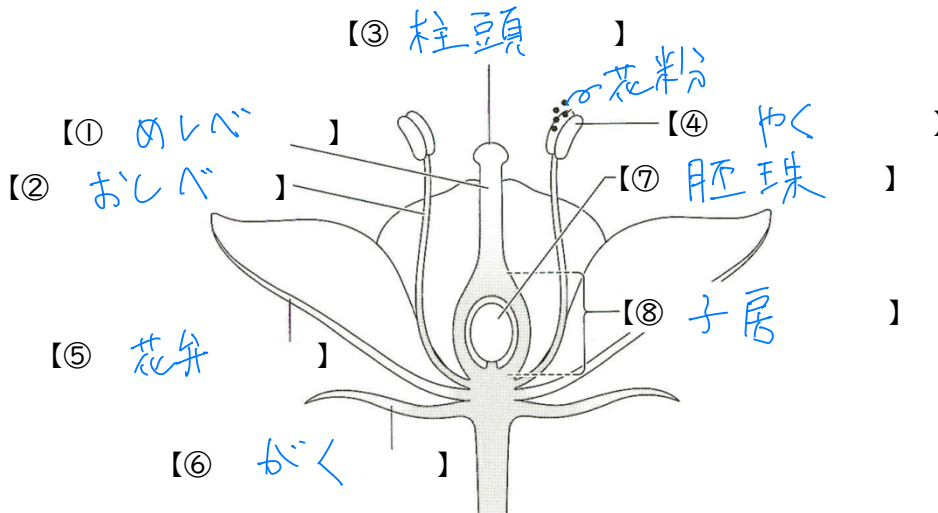
1 花のつくり

教科書 P28~P33 / 便覧-

/ポイント/



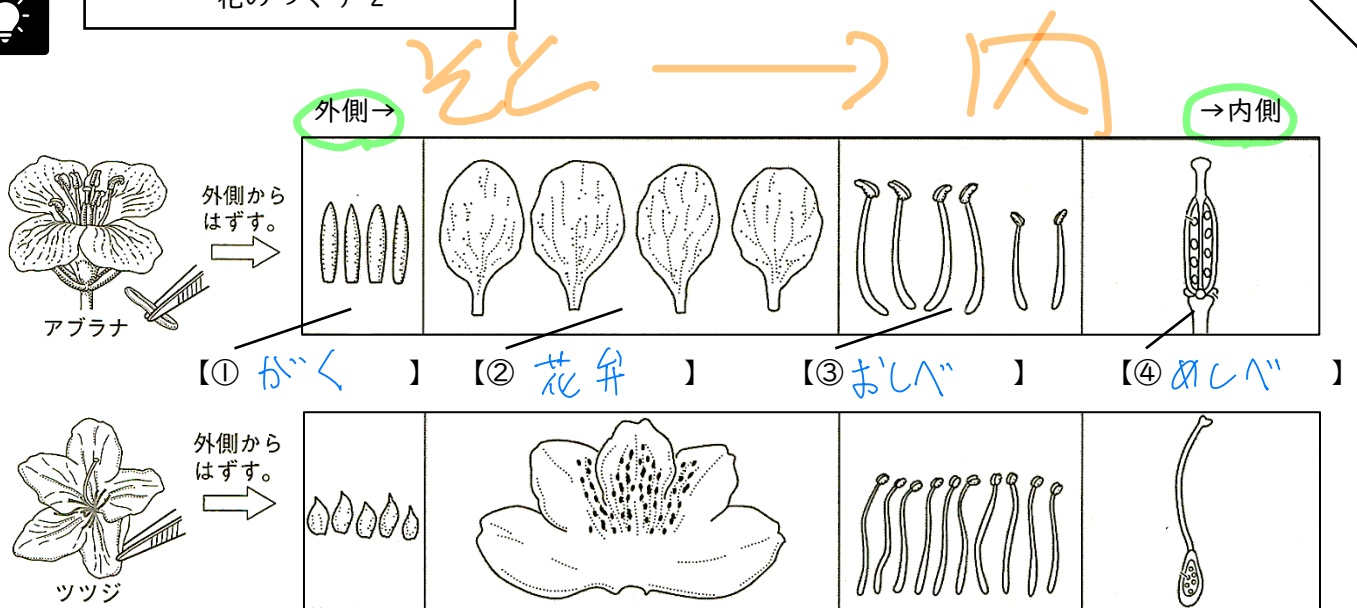
花のつくり-1



/ポイント/



花のつくり-2



/ポイント/



合弁花と離弁花

1. ① 離弁花]: 花弁が1枚ずつ分かれている花のこと。
 <例> アブラナ エンドウ カタバチ サクラ
2. ② 合弁花]: 花弁が1枚につながっている花のこと。
 <例> ツツジ アーモンド



考えてみよう！

☆1、なぜ植物は、花を咲かせる種類があるのだろうか？(花びらがある理由)

→ 鳥や虫などに見つけてもらい、蜜をとりに来てもらうため。
そこで花粉を運んでもらい受粉したい。

☆2、(① 受粉)すると、何がおこるの？

→ 受粉すると、(② 種子)ができる。

☆3、スイカとトマトと、の断面図を予想して書いてみよう！

→ (③ 実)の中に、(④ 種子)がある。

<スイカの断面図>

<トマトの断面図>

☆4、受粉すると、何がおこるの？

→ 受粉すると、種子と(⑤ 果実)ができる。

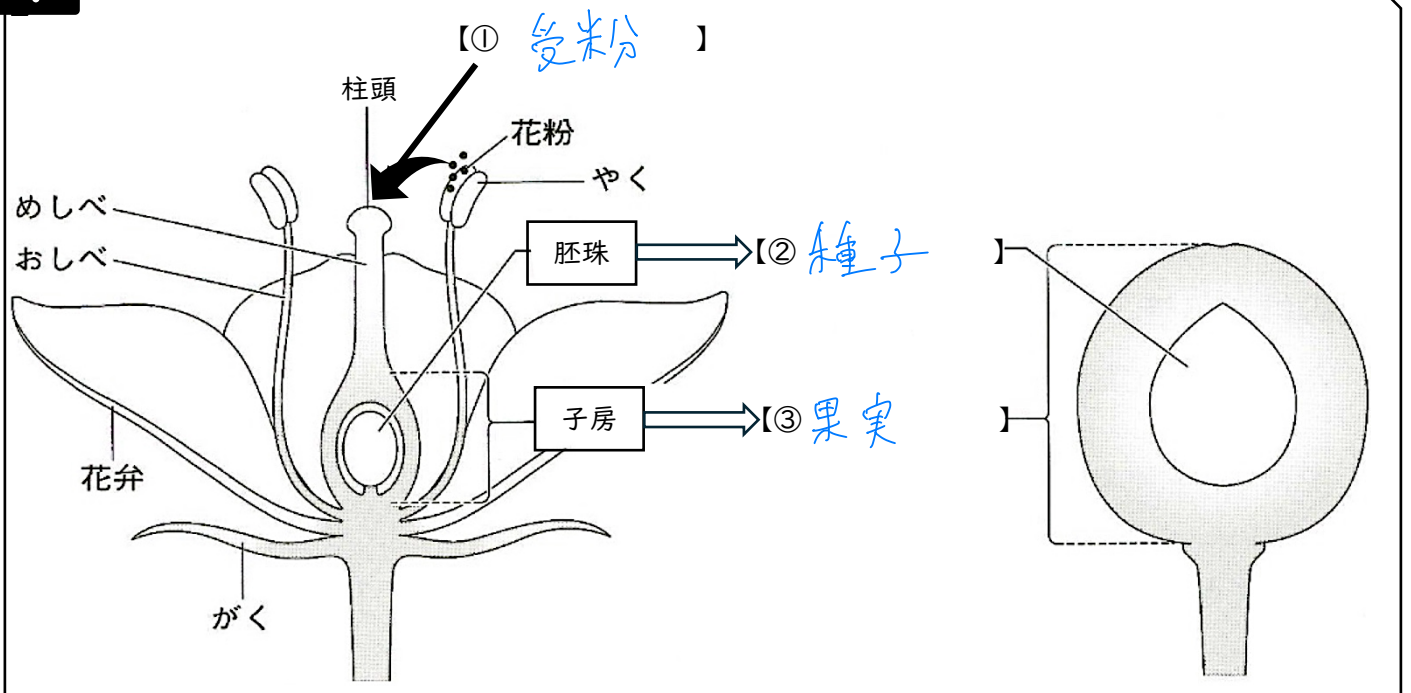
☆5、なぜ野菜や果物などの植物は、美味しいものが多いの？

→ 虫や動物に食べってもらい、種子を運び、仲間を増やすため。

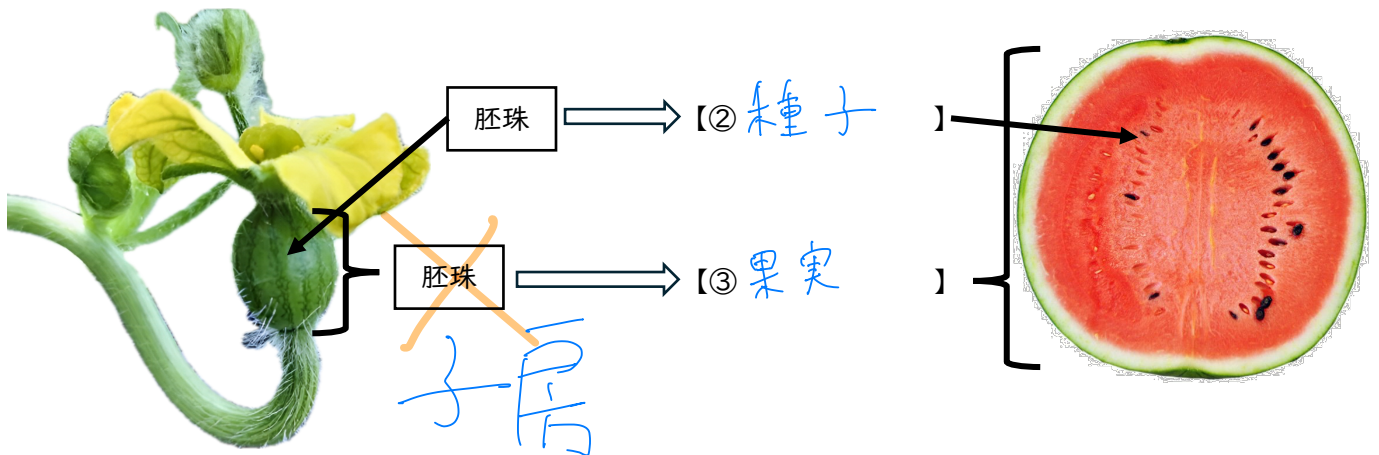
/ポイント/



受粉後の花



※イメージ(スイカの場合)



/ポイント/



花のつくり-I

1. 【① 受粉】 : めしべの柱頭に花粉がつくこと。

→ 受粉がおこると、めしべの胚珠は(② 種子)になり、子房は(③ 果実)になる。



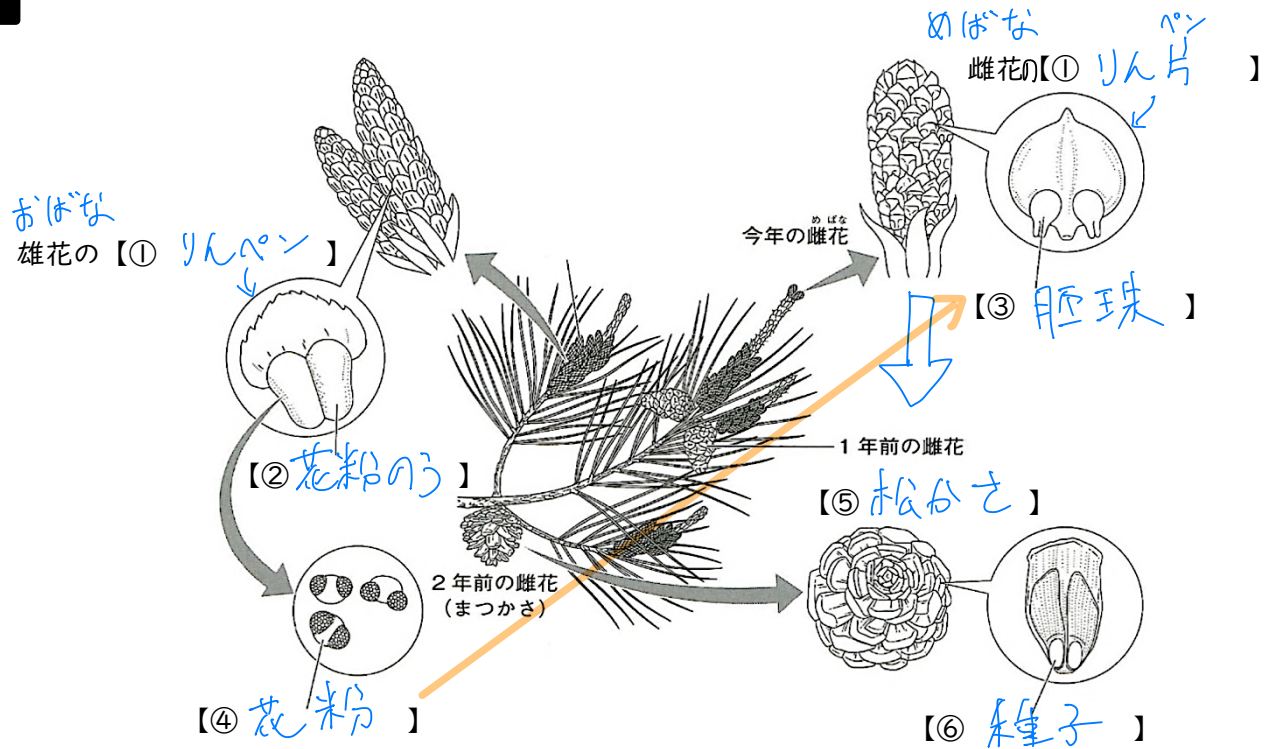
2 果実をつくらない花

教科書 P34～P35 / 便覧-

/ポイント/



マツの花のつくり

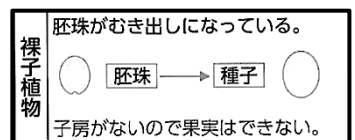
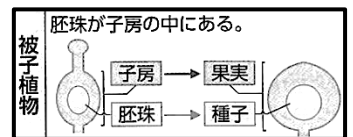


/ポイント/



花のつくり-I

1. ① 種子植物: 種子でなかまを増やす植物のこと。
2. ② 被子植物: 胚珠が子房のなかにある植物のこと。
 <例> さくら、トウモロコシ、りんご、いも、はちまき
3. ③ 裸子植物: 子房がなく胚珠がむき出しになっている植物のこと。
 <例> マツ、スギ、ソノタケ





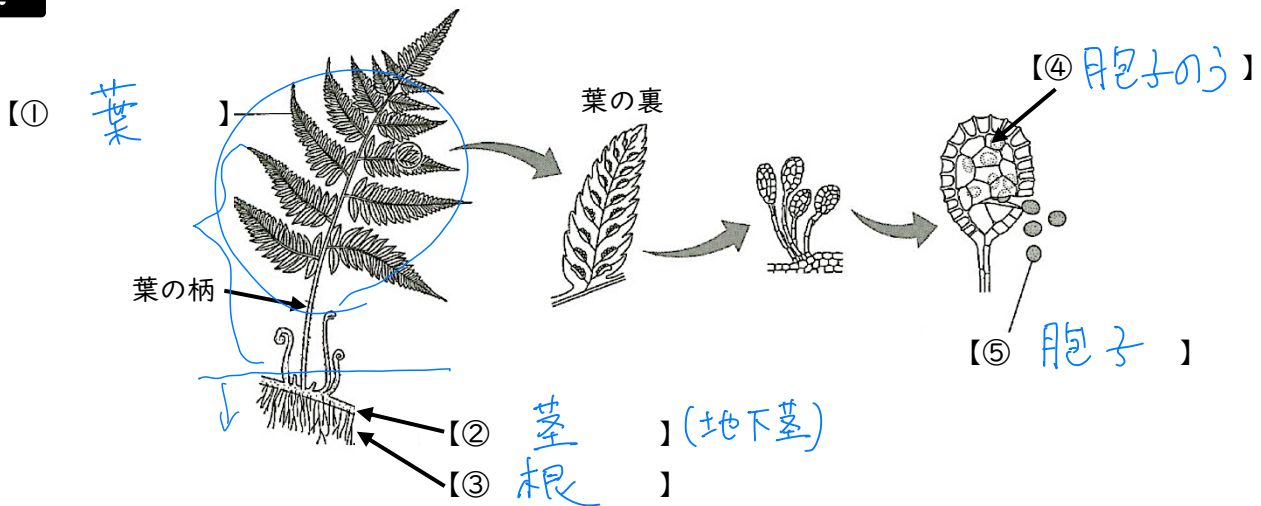
4 種子をつくらない植物

教科書 P16～P21 / 便覧-

/ポイント/



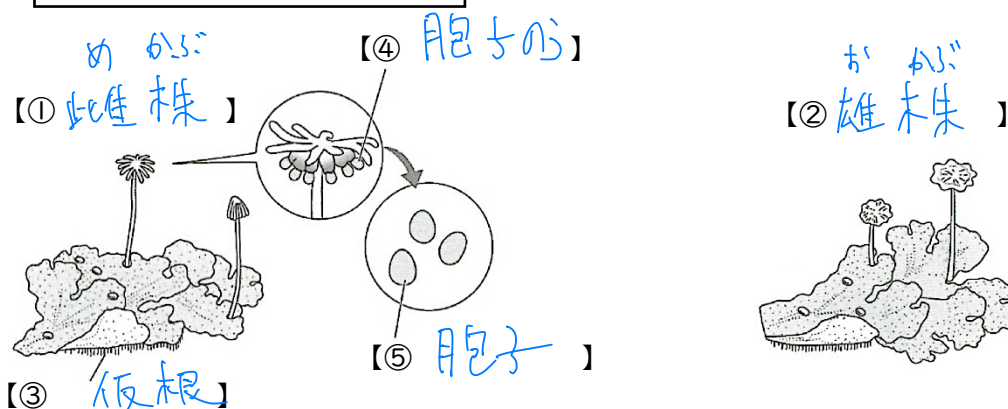
シダ植物、イヌワラビ



/ポイント/



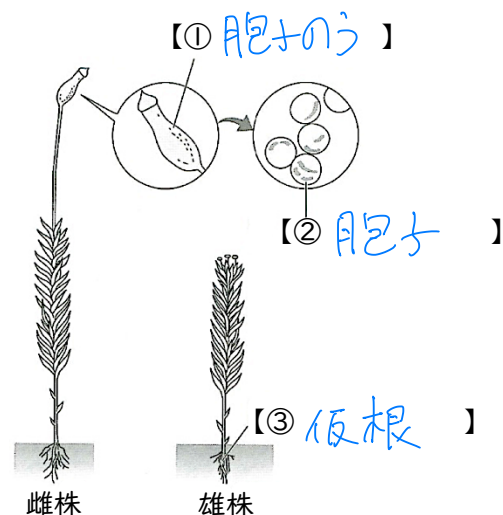
コケ植物、ゼニゴケ



/ポイント/



コケ植物、スギゴケ





ポイント



種子をつくらない植物

1. 種子をつくらない植物は、(① 胞子)をつかって仲間を増やす。

→ 2. [② シダ植物]: イヌワラビやゼンマイの仲間。

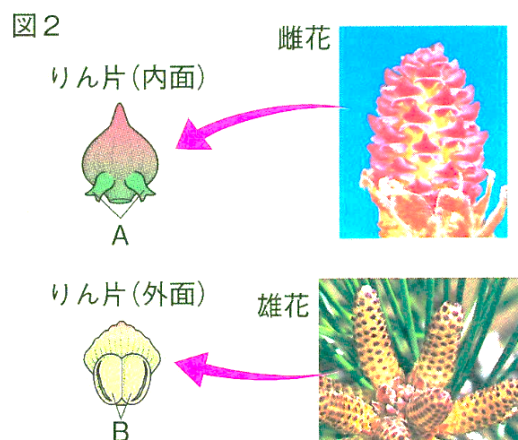
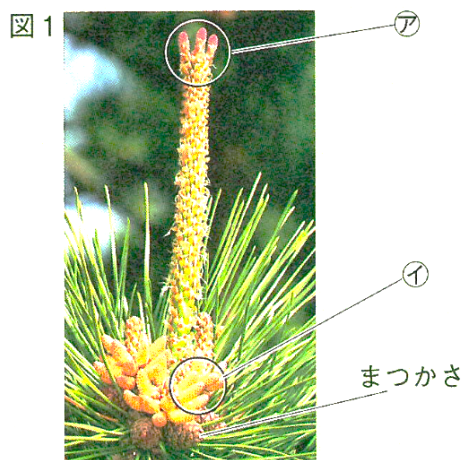
→ 根、茎、葉の区別が(③ ある)。

→ 3. [④ 苔植物]: ゼニゴケやスギゴケの仲間。

→ 根、茎、葉の区別が(④ ない)。



1 次の図1はマツの若い枝の先のようす、図2は雌花と雄花のりん片のようすである。これについて、あとの問いに答えなさい。



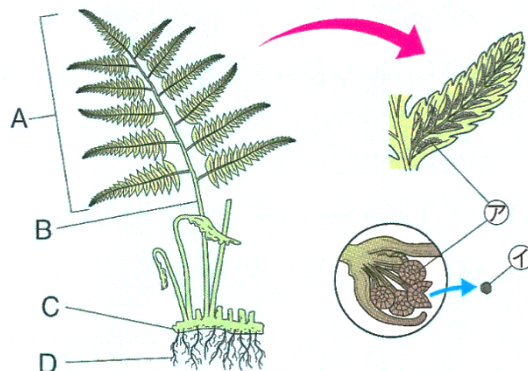
- (1) 図1のマツの枝のア、イには、雄花、雌花のどちらが集まっているか
- (2) 図2のりん片についているA、Bをそれぞれ何というか
- (3) 花粉が入っている部分を、図2のA、Bから選びなさい。
- (4) 受粉後、種子になる部分を、図2のA、Bから選びなさい。
- (5) 受粉後、マツの花には果実はあるか、ないか。
- (6) まつかさは、雄花、雌花のどちらが成長してできたものか。
- (7) マツの花のように、Aがむき出しになっている植物のグループを何というか。
- (8) マツの花は、アブラナの花と同じように種子をつくってなまをふやす。このような植物のグループを何というか。

(1)ア 雌花	イ 雄花	(2)A 胚珠	B 花粉のう
(3) B	(4) A	(5) できない	(6) 雌花
(7) 裸子植物	(8) 種子植物		

①右の図は、イヌワラビのからだのつくりを示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) イヌワラビの葉はどこか。図の A～D からすべて選びなさい。
- (2) A の裏側には茶色いアがたくさん見られた。アを何というか。
- (3) アを双眼実体顕微鏡で観察しながらピンセットで分解すると、中にはイが見られた。イを何というか。
- (4) イヌワラビは、何という植物のグループか。
- (5) (4)のグループにあてはまるものを、下の [] から選びなさい。

[スギゴケ ツツジ スギナ マツ]

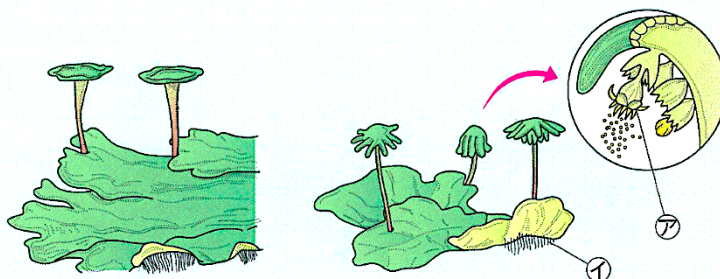


(1) A、B	(2) 胞子のう	(3) 胞子	(4) シダ植物
(5) スギナ			

②次の図は、あるコケ植物のからだのつくりを示したものである。このコケ植物には A と B の 2 種類の株があり、B の株のアからは粉のようなものが出ていた。これについて、あとの問いに答えなさい。

A

B



- (1) 図のコケ植物の名前を、下の [] から選びなさい。

[スギゴケ イヌワラビ ゼニゴケ ゼンマイ]

- (2) 図の A、B の株をそれぞれ何というか。
- (3) 図のアのつくりを何というか。
- (4) 図のアの中に入っていた粉のようなものを何というか。
- (5) 図のイのつくりを何というか。

(1) ゼニゴケ	(2)A 雄株	B 雌株	(3) 胞子のう
(4) 胞子	(5) 仮根		



① 花のつくり

- (1) 花のつくりは、外側から、がく、花弁、(① おしべ)めしべの順についているものが多い。
- (2) 花弁が1枚ずつ分かれている花を(② 離弁花)、花弁が1枚につながっている花を(③ 合弁花)という。
- (3) めしべの先端の部分を柱頭といい、下部のふくらんだ部分を(④ 子房)という。
- (4) めしべの子房の中には、(⑤ 胚珠)という小さな粒が入っている。
- (5) おしべの先端の部分を(⑥ やく)といい、中に花粉が入っている。
- (6) めしべの先端の柱頭に花粉がつくことを(⑦ 受粉)という。
- (7) 受粉が起こると、子房は成長して(⑧ 果実)になり、胚珠は成長して(⑨ 種子)になる。

<選抜肢>

種子
子房
胚珠
やく
おしべ
合弁花
離弁花
果実
受粉

② 果実をつくらない花

- (1) マツの枝には雌花と(① 雄花)がさく。
- (2) マツの花は、うろこのような(② りん片)が重なっていて、花弁やがくはない。
- (3) マツの雌花のりん片には(③ 胚珠)があるが、子房がなくむきだしになっている。
- (4) マツの雄花のりん片には(④ 花粉のう)があり、中に花粉が入っている。
- (5) マツの花粉は、雌花の(⑤ 胚珠)に直接ついて受粉する。
- (6) マツ、イチョウ、スギのように、子房がなく、胚珠がむき出しになっている植物を(⑥ 裸子植物)という。
- (7) アブラナ、サクラ、ツツジのように、子房の中に胚珠がある植物を(⑦ 被子植物)という。
- (8) 種子をつくる植物を(⑧ 種子植物)という。

<選抜肢>

りん片
花粉のう
雄花
種子植物
胚珠
被子植物
裸子植物



◇ 3 種子をつくらない植物

- (1) 種子をつくらない植物には、スギナなどの(① シダ植物)と、ゼニゴケなどの(② コケ植物)がある。
- (2) シダ植物やコケ物は、種子ではなく、(③ 胞子)でふえる。
- (3) シダ植物には、葉、根の区別が(④ あり)。茎は地下や地表近くにあるものが多く、そこから葉が生える。
- (4) イヌワラビは、葉の裏側に胞子が入った(⑤ 胞子のう)をつける。
- (5) コケ植物には、葉、茎、根の区別が(⑥ ない)。根のように見える部分を(⑦ 仮根)という。
- (6) ゼニゴケには、雄株と(⑧ 雌株)があり、胞子は雌株の胞子のうでつくられる。

< 添削肢 >

ある

ない

仮根

雄株

胞子

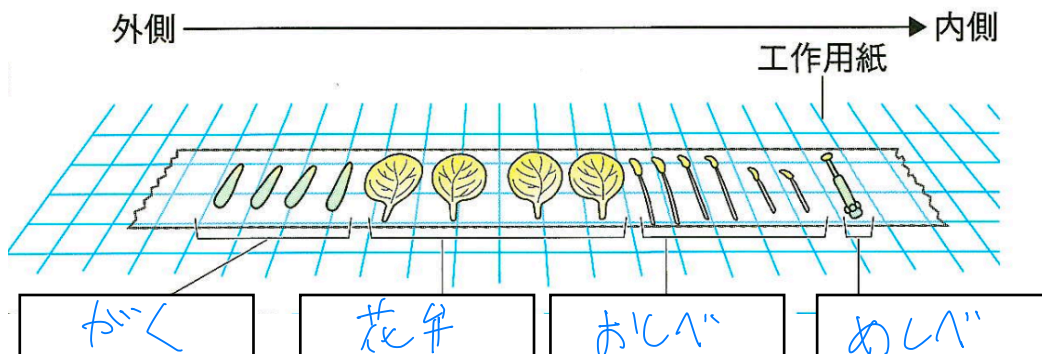
胞子のう

シダ植物

コケ植物



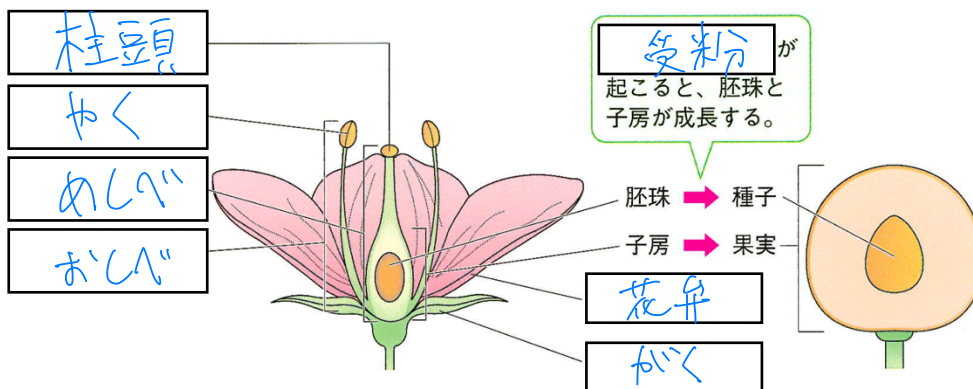
① アブラナの花のつくり



<選抜肢>

めしべ
おしべ
がく
花弁

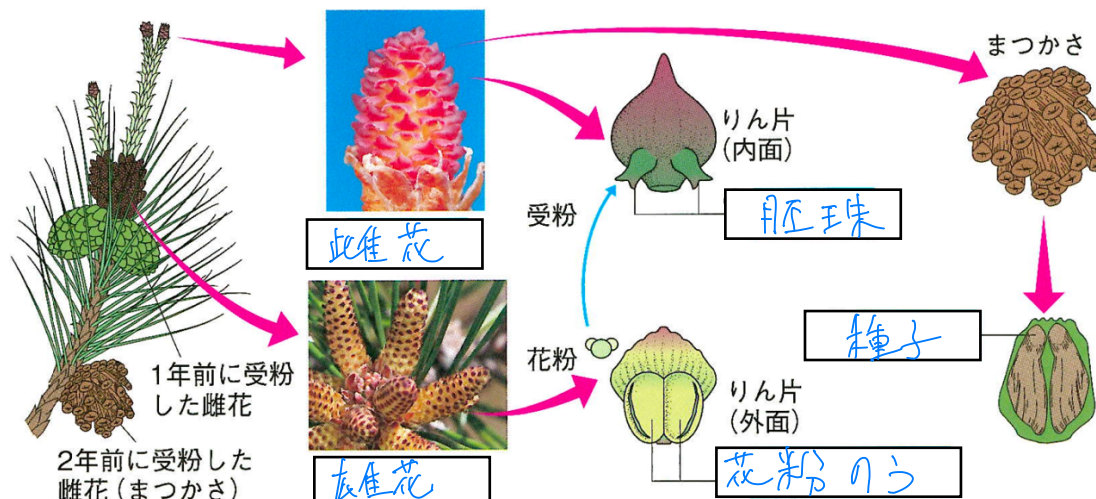
② 花のつくりと果実のでき方



<選抜肢>

花弁
おしべ
めしべ
やく
柱頭
受粉
がく

③ マツの花のつくりと種子



<選抜肢>

種子
雄花
雌花
胚珠
花粉のう